

費用弁償廃止

節減分は

奨学金基金に活用

民主党の提案が結実

札幌市議会は9月26日に開催された本会議で市議が本会議や委員会などに出席すると、1万円が支給される費用弁償を廃止する条例案を可決しました。費用弁償の廃止によって節減される4075万円の使い道について、民主党は経済的な理由などから就学が困難な学生・生徒を支

援するために活用するよう上田

市長に要望していました。民主党の提案を受けて市長は「市奨学金基金」に充当することを決め、一般会計補正予算に追加提案し、議会でこれを議決しました。市の奨学金基金は、今年度3464万円を予算化し、高校・大学生ら464人に月額5000円から9000円が支給されます。

